

令和 2年 5月28日

まちづくり委員会資料

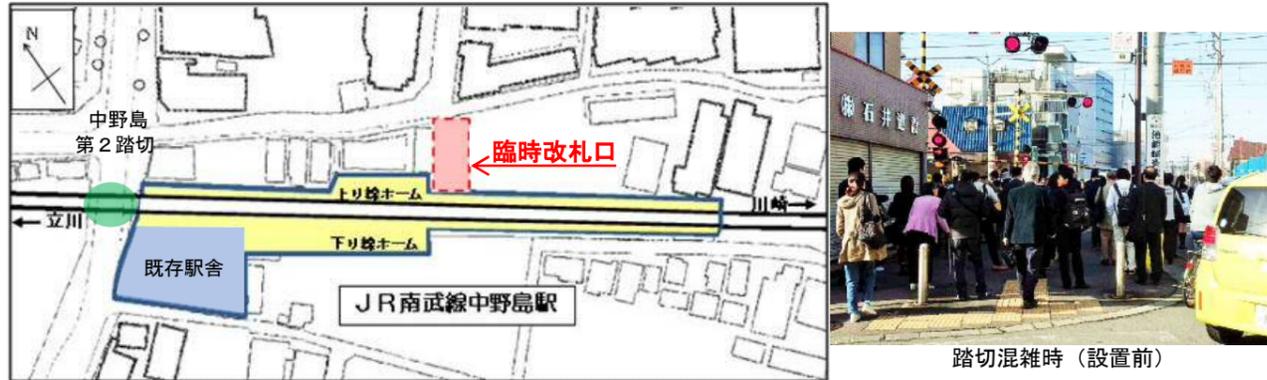
請願の審査

請願第12号 JR中野島駅北口臨時改札の改善を求める請願

資料1 JR南武線中野島駅北口臨時改札口の取組状況について

まちづくり局

1 事業概要

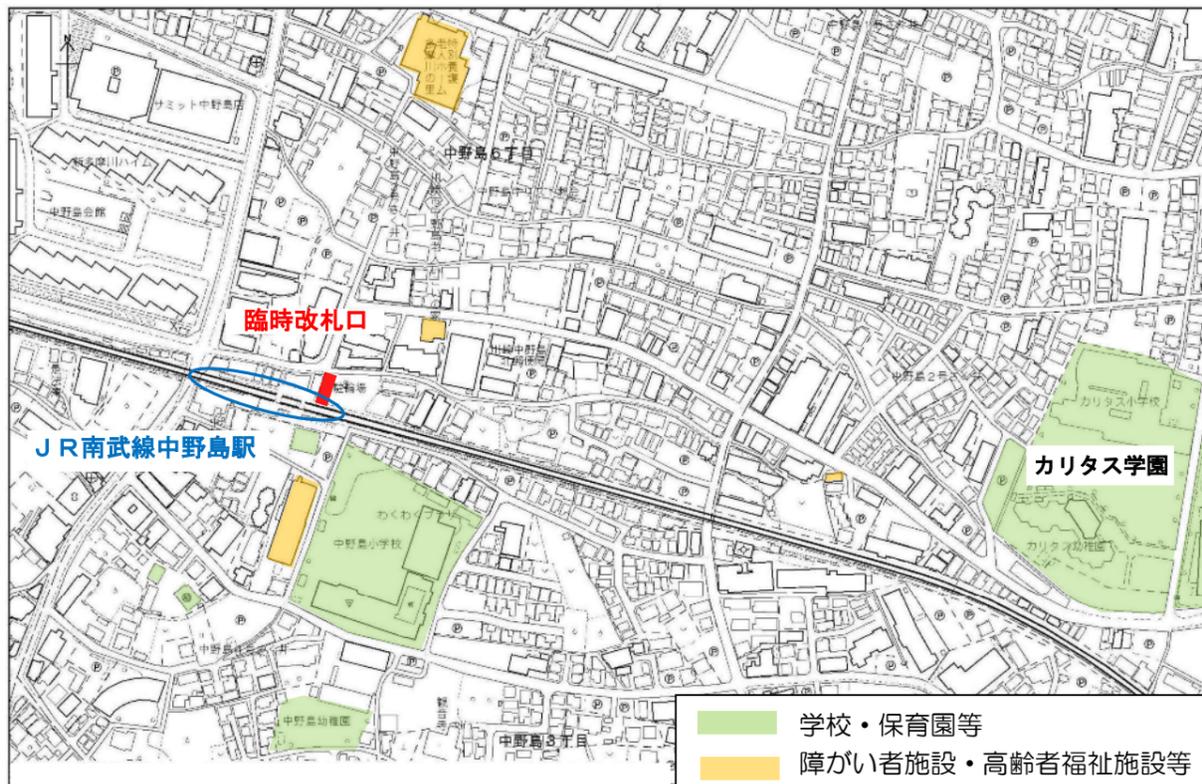


○中野島駅の乗降者数は、1日平均 29,994 人（平成 30 年度）ある。
○駅周辺にはカリタス学園があり、通学・通勤時間帯の踏切利用者が多い状況であった。
○踏切付近の混雑解消による安全性の確保が喫緊の課題であったため、橋上駅舎化までの暫定的な臨時改札口を設置。

2 これまでの取組

平成 29 年 2 月 「南武線駅アクセス向上方策案」に基づく今後の取組を議会等へ報告
平成 29 年 12 月 中野島駅臨時改札口設置等に関する覚書を本市とカリタス学園、JR 東日本と締結（市：整備費等、カリタス：維持管理費、JR：運営）
平成 30 年 10 月 北口臨時改札口の整備に向けた地元説明会を開催し「踏切周辺の安全対策を目的とした、覚書に基づく暫定的な施設」との趣旨を説明
平成 30 年 12 月 北口臨時改札口 工事着手
令和 元年 6 月 北口臨時改札口 使用開始

3 周辺位置図

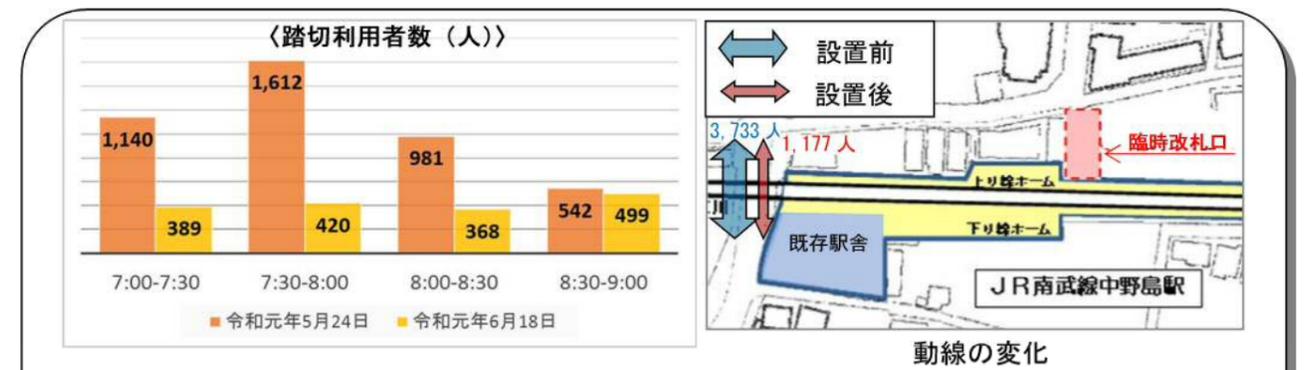


4 施設概要



自動改札機 3 基
（出入各 1 基、出入対応 1 基）
（交通系 IC カード専用）
開設時間 平日 7:00～ 8:30
16:00～19:00
（土日、祝日及び年末年始除く）
※ 券売機、チャージ機、精算機は設置していない
※ 車イス等利用の方は、既存駅舎側の改札口利用

5 臨時改札口設置に伴う効果



○臨時改札口設置前後での踏切利用者数について（7:00～8:30）
・設置前 3,733 人、設置後 1,177 人 ⇒ 設置前後で 2,556 人（約 70%）減少
（南側⇒北側 753 人減 北側⇒南側 1,803 人減）
・この減少した人数が臨時改札口を設置した効果と考えられる。
・設置前の調査では踏切を横断する駅利用者が 3,250 人であったことから、このうちの約 8 割（≒2,556 人/3,250 人）が臨時改札口を利用していると考えられる。

6 請願

＜JR中野島駅北口臨時改札の改善を求める請願＞
提出：令和 2 年 3 月 9 日
請願者：中野島駅をよくする会 ほか 2,529 名
請願項目：
1 JR中野島駅北口臨時改札の開場時間を延長すること。
2 JR中野島駅北口臨時改札を土日祝日も開場すること。
3 JR中野島駅北口臨時改札にスロープを設けるなど、バリアフリー化すること。
4 JR中野島駅北口臨時改札に精算チャージ機をつけること。

7 請願に対する見解

臨時改札口につきましては、橋上駅舎化までの暫定的な措置として設置いたしました。そのため、特に朝夕の通勤・通学時間帯の踏切利用者の安全対策を図ることを目的に、開設時間を設定したものであり、また、高齢者や障がい者の方々には、バリアフリー対応となっている既存駅舎の改札口をご利用いただいております。開設時間の延長等については、維持管理の費用負担など課題があることから、今後、利用実態などを把握し、JR東日本等と協議・調整をまいります。